



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

各賞受賞者決まる

卒業生総代に高校・宮川さん、中等部・生沼さん



高 校

卒業生総代

3組 宮川 とも子(前列中) 大田区立大森第四中学校出身

東海大学総長賞

9組 奥田 知熙(前列左) 大田区立大森第十中学校出身

東海大学生徒会功労賞

9組 山脇 伶王(右上枠内) 大田区立大森第七中学校出身

優等賞

9組 菅沼 美由起(前列右) 世田谷区立奥沢中学校出身

3力年皆勤賞(代表)

6組 矢川 武(後列左) 川崎市立富士見中学校出身

東海大学奨学生

7組 細谷 和輝(後列右) 品川区立荏原第一中学校出身



中 等 部

卒業生総代

B組 生沼 みなみ(前列左) 世田谷区立尾山台小学校出身

東海大学総長賞

A組 堀川 翔平(前列右) 江東区立第一亀戸小学校出身

優等賞

B組 伊東 慎一郎(後列左) 大田区立萩中小学校出身

3力年皆勤賞(代表)

B組 高沼 真衣(後列右) 草加市立清門小学校出身

2011年度 中・高卒業生各賞受賞生徒

表紙に掲載しました卒業生総代、東海大学総長賞、東海大学生徒会功労賞、優等賞、3力年皆勤賞代表の各受賞者を卒業証書授与式当日に表彰します。また、卒業証書授与式前々日の「3年生を送る会」で以下の22名の日頃の努力に対して表彰します。

高 校

東海大学特別奨励推薦(代表)



3組 山中光一

川口市立戸塚西中学校出身

3力年精勤賞(代表)



8組 芦澤優輝

葛飾区立立石中学校出身

1力年皆勤賞(代表)



4組 石井美帆

横浜市立大綱中学校出身

1力年精勤賞(代表)



1組 青木さやか

船橋市立高根台中学校出身

東京都知事賞



5組 高橋知子

名古屋市立今池中学校出身

日本私立中学高等学校連合会賞



2組 金野紗也

川崎市立南加瀬中学校出身

東京都私学財団奨励賞



6組 吉田 茜

江東区立第三砂町中学校出身

東京都体育協会優良生徒



8組 清水宏二郎

大田区立連沼中学校出身



2組 小川美咲

品川区立大崎中学校出身

東京都高等学校文化活動優良賞



3組 神山 遥

目黒区立第三中学校出身



2組 銘苅玲奈

品川区立東海中学校出身

東京都高等学校体育連盟柔道賞



4組 古屋諒児

富士吉田市立吉田中学校出身



1組 田崎梨菜

川崎市立東橋中学校出身

東京都高等学校野球連盟賞



1組 東 良暁

横浜市立蒔田中学校出身

東京都高等学校軽音楽部連盟賞



3組 田村慎也

品川区立伊藤中学校出身

東京都高等学校ソフトテニス部連盟賞



4組 畠山健大

大田区立羽田中学校出身

中 等 部

3力年精勤賞(代表)



A組 若林 葵

墨田区立曳舟小学校出身

1力年皆勤賞(代表)



B組 中村実歩

品川区立伊藤小学校出身

1力年精勤賞(代表)



A組 廣瀬 敦

渋谷区立幡代小学校出身

日本私立中学高等学校連合会賞



B組 早川妃菜子

大田区立小池小学校出身

東京都体育協会優良生徒



A組 笹原滉平

練馬区立豊玉第二小学校出身



A組 白井明日香

横浜市立日吉台小学校出身

※その他の各賞受賞者は「卒業証書授与式」冊子をご参照ください。

卒業する皆さんへ

“贈ることば”



木内 一希

生徒会長 2年8組
台東区立忍岡中学校出身

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先輩方のおかげで私たち下級生はたくさんのことを学ぶことができました。本当にありがとうございました。

私がこの学校に入学してまず思ったことは、1年の歳の差がこんなにも大きいのかということです。部活動や学校行事、普段の学校生活の中で熱心にリーダーシップを発揮する後ろ姿を見て、本当にすごいなと思いました。また、私たちが失敗したときや悩んでいたとき、真っ先に声をかけてくださいました。時には厳しく、時には優しい先輩方が私たちにとっての「誇り」です。そんな誇らしい先輩方を持てたことが、今の私たちにとっての自信と勇氣につながっています。

先輩方はこれから、自分自身の夢に向かって進んでいかれます。そのプロセスの中でさまざまな困難な壁が立ちちはだかることもあると思いますが、そんな折には一歩立ち止まって高輪台高校で学んだ3年間を思い出してください。高輪台高校で培った「思想」「体躯」「智能」は、先輩方にとって最強の「武器」となっているはずです。更なる飛躍とご健康を心からお祈りいたします。

卒業生の皆さんへ



大谷 謙太

後援会会長

皆さんにとってのこの3年間はどんな生活だったでしょうか？在学中には東日本大震災という誰もが予期せぬ出来事が起こり、予定外の生活を送られた方も少なくないと思います。仲間と共に勉学や部活動を精いっぱい満喫し達成感のある人、もう少し頑張れたかなとやり残し感のある人、思うように過ごせなかったと後悔している人…それぞれの学校生活だったことでしょう。

4月からは自分で選んだ道に進まれステップアップの時間が訪れますが、同時に自分をリセットできるチャンスの時でもあります。新しい生活が始まる前にぜひこれまでの自分を振り返ってみてください。そして必ず隣に応援している家族がいるということを忘れないでください。家族はいつまでも最強の応援団です。皆さんのこれからのご活躍を期待し、心から応援しています。

ご卒業おめでとうございます！

未来をみつめて



竹中 輝夫

部活動後援会会長

卒業する皆さん、おめでとうございます。最初に、高校を卒業する皆さん、大学生の就職難が続いており、回復の兆しが見えてこないのはご存知ですね。残念ながらしばらくはこの状態が続くと言われています。自分が将来何をやりたいのか。そのためには何が必要か。大学生活最初の1年間、じっくり考えてみてください。

「未来をみつめて」考え、実践すること、就職はまだ先のことと思っていると厳しい現実にはぶつかりますよ。

次に中等部を卒業する皆さん、ぜひ自分の得意技を更に伸ばす高校生活を送ってください。スポーツでも趣味でも、とにかく得意な分野を見つけること、きっとそれが自信となって自分の進む道へ自然と導いてくれますよ。

大学、高校とそれぞれの新生活。「未来をみつめて」その中で、今までの「絆」を更に広げるとともに、新たな「絆」を作り出してください。きっとその「絆」が皆さんの未来を拓いてくれるはずです。期待しています。

仁・義・礼・智・信



土方 啓司

高輪会会長

中等部第3回生、高等学校第63回生の皆様、ご卒業おめでとうございます。中等部を卒業する皆さんは国が定めた義務教育の完了です。この義務教育の持つ意味をよく踏みしめた上で次のステップでの活躍を期待します。高校生の皆さん、いよいよ「学校で学ぶ」ということの集大成に入るところです。皆さんにはよく言われている「仁・義・礼・智・信」の五徳の語を贈ります。皆さんは、この中で「智」に関しては既に平均以上の多くのものを、学び覚えてきたと思っています。が、他の四徳については、とすると智の陰に隠れてしまい表に出られなかったことも多々あるでしょう。人に共感を与え、人が共鳴する、これは智も去ることながら他の四徳に依るところ大であります。常にこの四徳語を心底に、事にあたること期待しています。然らば「貴方の周りに人は集まってきます」、そして何時の日か「人が貴方を助けてくれるでしょう」。実り多き将来に弥栄あること願って、お祝いの言葉とします。

SHIP・カナダ中期留学

1月初めから約2か月間、高校3年生を対象にしたSHIP(ハワイ東海インターナショナルカレッジ中期留学)に9名、バンクーバーでホームステイをしながら語学学校とハイスクールで学ぶカナダ中期留学に5名の生徒が参加しています。その中間レポートをご紹介します。

留学生体験記 SHIP(ハワイ中期留学)

SHIPに参加して

村越 菜々

3年3組 墨田区本所中学校出身

私が、SHIPに参加した理由は、英語があまり得意ではないので英語ができるようになりたくて参加しました。また、私は大学で英語を専門に学ぶためSHIPに参加した経験が自分の将来役に立つと思ったからです。

私がSHIPに参加して最初に思ったことは、伝えたいと思うことを英語にうまく変換して伝えることができないということです。日本語ですごく簡単なことでも英語で表現することが難しく、悔しい思いをたくさんしました。けれども、SHIPに参加している仲間同士で教えあったりしながら助けあって、毎日を乗り越えてきました。

SHIPでの生活は、スケジュールが大変細かく決まっています。毎朝7時頃起き、カフェテリアで朝食をとってから授業に向かいます。60分の授業が午前と午後で3時間ずつあり、夕食後にプレゼンテーションのクラスがあります。クラスは3つに分かれており、少人数制のためとても発言がしやすく、み

んなとの絆も深まります。授業中はもちろん英語で行われ、日本語の使用は禁止です。英語の授業のほかに、ハワイの歴史や文化を学ぶHawaiian Studies、アメリカの文化を学ぶAmerican Studiesの授業があり、とても興味深く楽しい授業です。毎週水曜日にはフラの授業がありました。

難しいけれど、とても楽しかったです。また、毎週木曜日の午後にはfield tripという課外授業があります。いろいろな場所に行き、ハワイの歴史や文化を直接目で見て感じる事ができ、大変貴重な経験をしました。

これからも、このSHIPで習ったことや体験を忘れず、自分の将来につなげていきたいと思います。本当にこのSHIPプログラムに参加してよかったです。



ハワイアンミュージックを学ぶ授業

留学生体験記 カナダ中期留学

英語づけの2か月間

小松 弘果

3年3組 北海道教育大学附属釧路中学校出身

私たち7名は、12月30日から2月28日までの2か月間、カナダ中期留学に参加しています。62日間という長い期間になるので、最初は参加することにかかなりの躊躇がありました。が、約1か月過ぎてみて、この中期留学に思い切って参加して本当によかったと思います。

バンクーバーに到着して、初めてホストファミリーに会った時はとても緊張して英語がよく聞きとれませんでした。日本では普通に英語で話せた内容でも、いざとなると言葉にならず、焦ってしまいました。しかし、そんな私にホストファミリーは話を通じるまできちんと話を聞いたり、話したりしてくれました。

この留学プログラムは6週間語学学校に通い、その後2週間は公立高校に通います。語学学校に入学した初日は、全く授業についていけず、とても大変でした。それでも日にちが

たつにつれて、授業にもしだいに慣れて先生の伝えたいことがわかってきました。多くの国から来ている人とも知り合いになれ、日に日に友だちが増えて楽しくなっていました。

休日には、ホストファミリーと出かけたり、友だちと買い物に行ったり、パースデーパーティーを開いたり、スケートをしたり...などいろいろ楽しいことばかりです。

私はカナダでたくさんの人に出会い、たくさんの貴重な経験をしています。もう1か月しかないと思うととても残念です。残された約1か月間を有意義に過ごし、より充実した留学になるよう楽しみながら頑張ります。



ダウンタウン・スチームクロック前にて

2011年度 第63回高校・第3回中等部 卒業記念品を贈呈していただきました

記念品 ①プロジェクター 一式 ②電波時計 ③丁合機

今年度は卒業記念品として、①、②、③を贈呈していただきました。

①のプロジェクターは、教室や特別教室・アリーナ等で授業や説明会で使用するものです。画像が鮮明で、見やすく、色々な場面で活用することができます。

②の電波時計は教室などに設置し、校内にいて、常に正確な時間を知ることができます。

③丁合機は印刷物を折り、それを綴じて製本する機械です。授業や会議で使用する資料作成に役立ちます。

これらの卒業生の皆さんからいただいた「卒業記念品」を、感謝しながら大切にしていきたいと思います。本当にありがとうございました。



①プロジェクター 一式
・プロジェクター (パナソニック)
・スタンド型テーブル



②電波時計 (シチズン時計)



③丁合機 (デュプロ)
・ページセッター
・ページセッター2連結目
・ファイルセッター

※卒業記念品の写真は、いずれも本校に既設のもので、写真と同等品を購入設置させていただきます。

建学祭の収益金(後援会バザー、けやきや食堂)による 「製氷機および大型送風機」をいただく



製氷機 (ホシザキ)



大型送風機 (セノー)

2011年度の第47回の建学祭は、3月に起きた東日本大震災のこともあり、生徒諸君が一生懸命考えた「想う」というテーマで行われました。両日とも天候にも恵まれ、盛況のうちに終了することができました。模擬店・展示など、工夫を凝らし、お客様に喜んでいただけるよう準備しました。来場者数は5,857名で昨年とほぼ同じ数の方々が来校してくださいました。そして、例年行っております後援会主催の「バザー」や「けやきや食堂」から、今回は139万円余りの収益金を寄付としていただきました。「けやきや食堂」は、食券準備から食材の手配・調理・配膳、また「バザー」は、夏休み前の早い段階から皆さんに呼びかけ提供品を集めることからスタートし、時間をかけ準備をしていただきました。本当に御苦労様でした。この場を借りて、感謝申し上げます。今年度は、いただいた収益金で「製氷機」および「大型送風機」を2台購入させていただきます。毎年のことではありますが、保護者の方々のご協力により、また一層の教育効果が期待できます。十分に活用させていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

建学祭売り上げを「東日本震災・津波遺児支援」へ

建学祭の売上金155,785円を、中等部・高校の生徒会メンバーで、あしなが育英会に寄付してきました。東日本震災で親を失ってしまった同年代の子ども達のために、何かしてあげたいという生徒達の強い要望が実現した形です。被災した子ども達が、少しでも心が休まる生活ができるよう、また経済的な理由で進学をあきらめなくて済むように有効に利用していただけたらと願っています。今回だけに終わらず、生徒会を中心にこれからも支援を考えていきたいと思っています。



中等部1学年だより

Tokyo Sightseeing Tour

2月10日(金)の高校一般入学試験当日、私たちはTokyo Sightseeing Tourに行ってきました。英語ネイティブの先生方18名と浅草、上野動物園、東京タワーを訪れ、精いっぱい英語とジェスチャーを交えて、東京の名所を案内しました。

当日は寒い1日でしたが、生徒諸君の頑張りが冬の寒さを吹き飛ばしてくれました。

ネイティブの先生との思い出

福島 正隆

1年A組 港区立白金小学校出身

僕がこのTokyo Sightseeing Tourで一番楽しいと思ったことは、ネイティブの先生と話せたことです。最初、先生の名前を聞くときに、自分からは話しかけられませんでした。しかし、上野動物園に到着するころには、自分から話しかけられるようになって、動物の名前を先生に尋ねたりしました。もちろん、動物園や東京タワーそのものをみんなで楽しんだことは言うまでもありません。

ただ、時間的な制約があって、動物園は東園だけで、西園を訪れることはできませんでした。だから、もう30分長かったです。

先生が最初に話してくれた通り、英語が話せなくてもジェスチャーや表情で意思を伝えることができるのは本当でした。特に、浅草の雷門までの商店街では、道順を英語でどのように表現すればいいのかわからないときに、指をさして、「Go!」と言っただけで意思疎通ができたのでうれしかったです。

今回のツアーで、英語がわからなくても意思を伝えることができるということがわかったので、今後は、外国人の方々に積極的に話しかけたいと思います。

コミュニケーション

渡邊 柚里菜

1年B組 横浜市立吉原小学校出身

私は外国人の方とコミュニケーションをとることが、英会話の授業以外、今回が初めてのことであったので、とても緊張しました。ネイティブの先生は簡単な英語で話しかけてくれたけれど、いくつか答えられない質問がありました。せっかく声をかけてくれたけれど、答えられなかったので、コミュニケーションをとることが少なくなってしまいました。

今の自分に必要なことは読解力だけだと思っていましたが、このTokyo Sightseeing Tourを通じて、英語の楽しさと、相手の気持ちを考えてコミュニケーションをとるということも必要なのだと痛感しました。

外国人の方だけでなく、家族や友達、先生など、社会に出るうえでコミュニケーションは人と人をつなぐ綱のようなものだと思います。私はこの綱をこれからたくさん作っていきたいと感じております。



浅草寺にて



浅草仲見世を歩いて



ネイティブに説明中



上野動物園をめざして



パンダと一緒に



動物園見学を終えて

中 等 部 2 学 年 だ よ り

☆ 1年間のクラスの成長 ☆

今年度も終わりを迎え、各クラスの団結心やクラスメートとのつながりなどに大きな変化があったのではないのでしょうか。各クラスの級長に、この1年間のクラスの様子や変化を振り返ってもらいました。

振り返ると…

野田 修平

2年A組 江東区立第一大島小学校出身

僕はクラスを見て、初めて同じクラスになった人もいて、元A組と元B組で分かれているなと感じていました。

しかし、2年生で最初の行事の体育祭ではみんなが一つになったと思います。リレーやボール運びをやって、みんなで一つのことに取り組んで、クラスの雰囲気が変わったと思いました。

一番今でもよかったと思うのは合唱祭です。合唱祭では産休に入る葉月先生との最後の行事で、先生のために絶対金賞を取るという気持ちで頑張りました。しかし、結果は銅賞でしたが先生にも僕たちが取り組んできた気持ちが伝わってとてもよかったなと思いました。今では、クラスのみんなはとても仲良しでにぎやかです。このクラスのメンバーと過ごすのもあと数か月となりました。残された1日1日を大切に過ごしていきたいです。

1年間級長をやって

澤崎 浩太郎

2年B組 台東区立黒門小学校出身

僕は、2年生になって級長になりました。最初、僕は級長になるのをためらいました。でも、だんだんやっていくうちに慣れてきました。級長は鍵係も兼ねるため、HRで鍵をもらいに行ったり、体育の時間に教室の鍵を閉めたりしました。

3年生になって、もう一回級長はさすがに辛いと思いますが、2年生で級長になれてよかったです。隣のクラスの級長は2年間もやっているのすごいと思いました。

1年間やってよかったと思うことは、クラスを一から見直すことができたということです。一人ひとりの性格などもよくわかってきました。

この級長という仕事をして気づかされたことがあります。それは人間関係でした。なので、3年生で級長になってもならなくても、人間関係に気を付けて今後の学校生活を送っていききたいと思っています。



みんなで科学体験



みんなが一つに、体育祭



友達とならプレゼンもばっちり



クラスの仲間と英語漬け

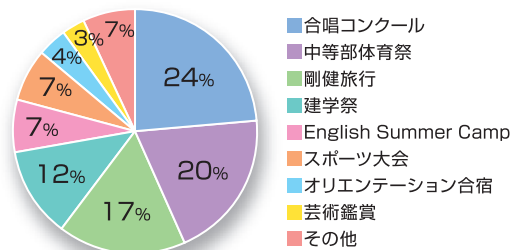
中等部3学年だより

中学3年生に聞きました!

2012年2月2日実施

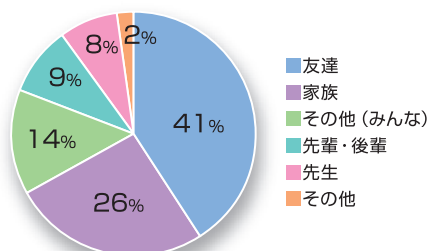
中等部3年生もいよいよ卒業の時が近づいてきました。90名のみんなが協力して仲良く過ごした時間もあとわずかです。卒業を目の前に高校進学への決意を語ってもらいました。また、3年間の思い出についてのアンケートも取りました。どんな結果が出たのでしょうか。

Q1: 3年間で最も心に残っている行事 (NZ研修旅行を除く)



中学3年生全員にベスト3を挙げてもらい、1～3位をそれぞれ5、3、1票として集計したことによる割合で算出しました。

Q2: 3年間で一番「ありがとう!」と言いたい人は?



選択肢にない「その他」として「みんな」を挙げている人が多いことが印象的でした。

Q3: 部活動と学習を両立するために心掛けたこと

- ・授業中100%集中し、部活動も全力。
- ・部活動が終わったらすぐ帰って勉強。
- ・提出物をしっかり出す。
- ・「両立する」と頭で唱える。
- ・1日1時間の家庭学習。
- ・時間を決めて行動する。
- ・宿題を絶対にやり、部活動が忙しくても勉強に遅れないようにした。
- ・定期テストをとにかく頑張る、部活動は高校生に負けないよう頑張る。

Q4: 弁当のおかずでお気に入り

- ・麻婆豆腐
- ・炊き込みご飯
- ・サイコロステーキ
- ・コーンクリームコロッケ
- ・玉子焼き
- ・大学いも
- ・アスパラの肉巻き
- ・ミートパイ

Q5: 後輩にメッセージ

- ・やりたいこと・自分の夢をみつけてください。
- ・部活動の友達とは仲良くすべし。
- ・校則は守るように!
- ・生徒が少ないのでみんな仲良しになれるよ!
- ・新しい人とのさまざまな出会いがあり、不安もありますが、絶対に人に対する感謝の気持ちを忘れないでほしい。
- ・「成せば為る」努力は報われるので、全力を尽くして頑張ってください。
- ・先生の言うことはよく聞くこと。問題は起こさないこと。
- ・辛いことやつまらないことも一生懸命やれば、いずれ楽しくなります! 諦めないで根気強く、逃げずに頑張ってください。

高校で頑張りたいこと

和田 清華

3年A組 成田市立公津の杜小学校出身

私が高校で頑張りたいことは2つあります。1つ目は、どんな人にも思いやりと感謝の気持ちを持って行動することです。社会に出て、どんな人からも好かれる人は思いやりと感謝の気持ちを持った人だということを中等部の3年間で学びました。私はこれまで、自分の思うままに行動してしまい、家族や友達に迷惑をかけてしまったことがありました。そのたびに周りの方々に助けてもらったので、高校では今まで助けてもらってばかりだった家族や友達に恩返しができるような生徒になりたいです。

2つ目には、苦手科目を克服することを第一目標にし、それ以外の科目においても良い成績を取りたいです。残念ながら、中等部の3年間で、あまり満足のいく成績を取ることができませんでした。高校では、テストの科目数も増え、大学の進路のことも考えなければいけません。将来、私が夢を実現させるためにも、今以上に気を引き締めて学業に力を入れます。

最後に、これまで支えてくれた家族、先生、そして友達に感謝すると共に、中等部の卒業生として、今までの経験を生かし高校でも全力で頑張っていきます。

夢のための勉強

中野 裕太

3年B組 港区立白金小学校出身

僕が高校で頑張りたいことは、数学と英語の勉強です。

僕は将来プログラマーになりたいのですが、英語と数学が大いに必要になるので、今苦手なこの2教科を頑張ろうと思います。もちろん他の教科も頑張りますが、夢のためにはこの2つが重要になってきます。だから僕は、好きなもののためと思って頑張ろうと思っています。プログラミングをする際に必要なのは考え方なので、数学と英語の内容も覚えようと思いますが、それ以上に全教科共通でそれぞれの考え方を学んでいこうと思います。僕はある人にこの考え方を学びました。それはすごく正しいと思ったし、いままでどうせ使わないだろうと思っていた勉強も、意味があると思えるようになりました。僕もその人みたいに、勉強の考え方を勉強するという難しくて、人の役に立つ、とても良いプログラムを作れる人間になりたいと思います。

高校1学年だより

クラスのトップニュース

高校1年生最後の『飛躍』は「今年度の一大ニュース」です。学年主任の米谷先生と各クラスの代表者に、この2011年度を振り返ってもらいました。どのクラスも、スポーツ大会などの学校行事を通して団結心を強めたようです。

学年主任 米谷 昭人

今年度の一大ニュースは、1月に行われたスポーツ大会です。建学の歌斉唱やラジオ体操を、本当にまじめにやってくれた姿に感動して涙が出てしまいました。スポーツ大会自体も嫉妬をしてしまうくらい楽しそうにしている姿は、今後が大変期待できる学年だと確信しました。これからも更なる成長を!

6組 宮坂 慎太郎

横浜市立今宿中学校出身

1年6組の一大ニュースは、建学祭です。みんなで作った迷路は、当日展示できないかもしれないというトラブルもあったけれど、みんなが協力してうまく分担したおかげで展示することができました。この出来事でより一層絆が深まったと思います。

1組 酒井 里紗

東海大学付属高輪台高等学校中部出身

1組の「一大ニュース」は、先日行われたスポーツ大会です。前回大会よりも、たいへん良い成績を残せました。女子バレーボールが優勝、女子バスケットボールが3位になったのです。このような結果が残せたのも、この一年を通して皆が、ますます仲良くなって、チームワークを発揮することができたからだと思います。1月のスポーツ大会は、とてもうれしい思い出になりました。

7組 三ヶ尻 京介

春日部市立大沼中学校出身

僕たち、7組の一大ニュースは、スポーツ大会(冬)での総合優勝です。男子バレー、ドッチボールで優勝、男子バスケットは準優勝、女子バレーは4位でした! 前回の春のスポーツ大会では良い結果が出せなかったのが、よりよかったです。また男女関係なく、みんなが応援してくれて、うれしかったです。



優勝しました!

2組 青沼 哲

足立区立東綾瀬中学校出身

2組の一大ニュースといえば、春に行われたスポーツ大会優勝です。一試合勝つごとに、クラスの団結力が深まっていく感じがして、とても良い思い出の一つとなりました。このクラスのみんなと出会えて本当に良かったです。一年間ありがとうございました!!

8組 小室 未来

東京都市大学等々力中学校出身

8組は建学祭でソーラン節を踊りました。それまで協調性に欠けていた8組と一緒に練習したり話し合ったりしていくうちに協調性が生まれ、男女の仲も深まりました。もう一緒にいることがない49人なので、残りわずかな時間を楽しみたいと思います。

3組 沖本 健

市川市立南行徳中学校出身

今回のスポ大では、総合で良い成績を残せませんでした。ドッチでは2位、バレーでは4位でした。また、体調がすぐれないのに、参加した人もいたと聞きました。なのに、これだけの戦績を残せたことは素晴らしいと思います。

4組 伊藤 将希

板橋区立高島第三中学校出身

僕たち、4組の一大ニュースといえば、やはり建学祭です。普段なかなか協力しないみんなが、「もぐらたたき」を成功させるために協力し合うことができました。準備をする上でうまくいかないところもあったけれど、とても記憶に残っています。

5組 藤澤 英子

東海大学付属高輪台高等学校中部出身

前回6月にあったスポーツ大会は総合8位で、すべての競技で、全員苦しい気持ちで終わりました。しかし先日のスポーツ大会で総合3位と大躍進し、女子バスケットは2位、綱引きでは決勝でSSHクラスに勝ち、見事優勝しました!

9組 中山 きひろ

品川区立荏原第一中学校出身

私たち9組のニュースといったら、スポーツ大会総合4位!! ということだと思います。第1回目開催された時には6位という結果でした。それでも良い方だと思っていたけれど、2回目の開催では4位という結果を残すことができました。クラス目標でもある「勉強もスポーツもできるクラス」を目指して今後も頑張ります。



第4位うれしいな!

高校2学年だより

知的財産教育 ロゴマークコンテスト

ホームルームの授業で、「東海大学付属高輪台高等学校」のロゴマークを作成しました。クラス内で選考を行い、選抜された作品の中から校長先生をはじめ高校2学年の先生を中心に審査しました。

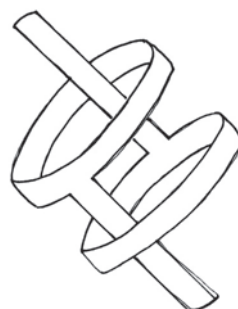
◆グランプリ



7組 川口 あやめ 川崎市立田島中学校出身

東海<TOKAI>と高輪<TAKANAWA>の頭文字をとって「T」の字を大きく前に出しました。「T」の字を東海大学のマークである「Tウェーブ」を使い、東海系列にしかできないロゴマークにしました。また、一点透視法を使うことにより、東海の歴史と東海を軸にした中部部・高等学校・大学が多方面でこれから更なる活躍を期待する意味を込めました。

◆準グランプリ



8組 新海 秋太郎 東京学芸大学附属竹早中学校出身

私がこのロゴマークを書こうと思った理由は、東海大学と高輪台の頭文字「T・T」をモチーフにしたかったからです。そして、TとTをお互いに包み合うというイメージで東海大学と高輪台高校に照らし合わせました。お互いの学校の良い所を大学や高校で守っていき、学校の特有を押し付け合うのではなく主張して伸ばしていこうという意味を持っています。

◆入賞



1組 斎藤 夢楽

目黒区立第十中学校出身

「tokai takanawadai」をユニークな形で描きました。高輪生の団結力や協調性を、文字を繋げるという形で表現してみました。



3組 横山 拓矢

足立区立上沼田中学校出身

汝の希望を星につなげるような、突き進み、突き通す意志をイメージしました。



10組 足立 宏義

江戸川区立瑞江第三中学校出身

本校では、研修旅行や留学で海外に行く機会があり、英語教育にも力を入れています。将来、世界に羽ばたいてほしいという願いを込めて表現してみました。

1年を振り返って

高校2学年主任 江口 淳二

東日本大震災により、1学年の全日程が終了できないまま2学年を迎え、不安を抱えてのスタートであったが、生徒は元気に学校生活を楽しんでいた。夏休みまでは、研修旅行のコースの班編成や1日研修のコース設定などで、どのクラスの生徒も、研修旅行だけに気持ちが傾いて、研修旅行一辺倒の落ち着かない雰囲気であった。また、旅行後もしばらくは浮ついた気持ちの生徒もいたが、夏休み中に気持ちの整理ができたらしく、10月の進路を決める三者面談や11月に湘南校舎で行われた付属生のためのオープンキャンパスなどを通して進路を真剣に考えるようになり、多くの生徒が自分の第一志望の学部・学科を決めることができた。また、進路先で迷っている生徒もいるようだが全員が付属生のメリットを生かして、4月初旬の学園基礎学力定着度試験で良い結果を出して、希望する学部・学科へ進学できるように、その目標に向かってしっかりと計画を立てて勉学に励んでほしい。

高校3学年だより

贈る言葉

3学年の状況を報告してきた『飛躍』の学年ページも最終回となりました。卒業生へ各担任、学年所属の先生、そして高橋光太学年主任からの一言をお届けします。今までありがとうございました。

高校3学年主任

高橋 光太

学年主任を担当した2年間、いろいろありましたが卒業の時を迎えることができ、うれしく思います。これから社会に出ていく中で5つの大切な言葉を送ります。「あいさつができる」「あやまれる」「ありがとうがいえる」「あたまを下げられる」「あたらしいことを作り上げる」の5つです。すべて「あ」で始まるこの5つが実践できる大学生、社会人になってくれることを期待しています。

1組学級担任

細田 功

卒業おめでとう! 高輪台高校で出会い、ともに3年間を過ごすことができました。3年生の初めに、「45名全員卒業!」という当たり前(?)とも思われる目標を掲げました。その「当たり前」の目標が達成されて本当にうれしく思っています。これからも「当たり前」のことや「小さなこと」でも着実に成し遂げられるように頑張ってください。今後の人生に幸多きことを願っております。

2組学級担任

山崎 一沙

卒業おめでとう。この学年の卒業を見守ることができて本当に良かったと思います。どうか心の優しい人間になってください。そして失敗を恐れず、逃げずに色々なことに挑戦してってください。最後に私が今この場にいるのはみんなのおかげでもあります。ありがとうございました。

3組学級担任

大塚 一磨

みんな卒業おめでとう。この学年と3年間過ごせたことを、とてもうれしく思います。そして、卒業してからいつもみんなのことを応援しているので、自信を持って何事にも挑戦し、自分の力でこれからの未来を切り開いてくれると期待しています。そして、いつも支えてくれた3組のみんな、本当にありがとう!!

4組学級担任

橋 健治

「仕事の関係で海外に住むことになりました」「今は就職活動で大変ですが、また学校に遊びに行きます」今年のお正月には卒業生たちからこのような報告をもらいました。教員にとって1番の楽しみは、卒業生が元気で活躍している様子を聞くことです。時間を見つけて学校に来て、元気な顔を見せてください。

5組学級担任

数馬 大介

「きちんと考える人になりたいのであれば、最低でも次の三条件が必要になる。人づきあいをすること。書物を読むこと。情熱を持つこと。これらのうちのどの一つを欠いても、まともに考えることなどできないのだから。」
『超訳 ニーチェの言葉』フリードリヒ・ニーチェ著 白取春彦編訳 ディスカヴァー21

6組学級担任

川島 純一

「夢を見るだけでなく、夢を追う人生を」、素晴らしい3年間をありがとう。皆と出会えたことに感謝します。旅立ちの日に…♪♪

7組学級担任

山田 武範

卒業おめでとうございます。今後の人生のいろいろな場面で、友人たちの存在に助けられるときがくると思います。高輪台高校で過ごした日々の中で築かれた友人たちとの絆を、いつまでも大切にしてください。

8組学級担任

南館 由里香

卒業おめでとうございます。たくさんある大学生の休暇。いろいろな所に行きましょう。先日鳥羽水族館で、ビーバーの象徴というべき前歯がオレンジ色だと知りました。百聞は一見にしかず!の経験をたくさんしてください。時々高校に来て、見聞きしたことを私に聞かせてください。

9組学級担任

田村 英典

卒業おめでとう。同じ仲間と過ごした3年間で培った全ての経験をこの先の人生でも生かしてくれることを期待しています。「何とかなる」ではなくて「何とかする」。これからも頑張ろう。応援しています!

学年所属

金子 真奈美

卒業おめでとう。「For Others」、誰かのために生きることのできる人間になってください。

学年所属

島田 聡

卒業おめでとうございます。"Seize the Day!"この言葉を胸に、生きてってください。

学年所属

橋本 衛

「卒業おめでとうございます」「努力は必ず報われます」。これから新たなスタートです。日々努力を忘れずに頑張ってください。そして、それぞれの夢に向かって大きく羽ばたいてください。

学年所属

畠田 貴生

「自分に自信 友に信頼 人に感謝」、素晴らしい人生を造ってってください!

お知らせ

付属高校生のための 東海大学オープンキャンパス(湘南)

■日時 3月17日(土)(高校1年)

■場所 東海大学湘南キャンパス

付属高校生のためのオープンキャンパスが高校1年生を対象に開催されます。当日は、学生による歓迎アトラクション、付属高校出身者から大学生活について話があり、その後学部別説明会を2回予定しています。

高校1年生にとって進級後の2学年は進路決定の重要な時期です。当日の学部説明等を真剣に受講して、自分の志望先を決定するための参考にしてほしいと思います。

行事予定

March 3月

April 4月

- 2日(金) 3年生を送る会(1時限)
高輪会入会式(高3)
- 4日(日) **高校第61回、中等部第3回卒業証書授与式**
- 5日(月) 振替休日(生徒休業日)
- 6日(火) 後期期末試験(高1、2年、～9日)
金曜日の授業(中等部)
- 7日(水) 後期期末試験(中1、2年、～9日)
- 12日(月) 答案返却日 教科書販売(新中3、新高3)
- 13日(火) **生徒休業日**
- 15日(木) 修了式 離任式
教科書販売(新中2、新高2)
- 17日(土) **付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(高1、湘南キャンパス)**
クラス分け試験(高校新1年)
- 21日(水) **希望者講習(中、～26日)**
基礎力判定テスト結果補習(高、～26日)
- 24日(土) 後援会委員総会

- 2日(月) 新入生登校(中1、高1 11時00分)
- 3日(火) **高校第69回、中等部第6回入学式**
- 4日(水) 前期始業式 対面式・就任式 携帯安全教室
- 5日(木) オリエンテーション合宿(中1、三保研修館 ～7日)
オリエンテーション(高1)
健康診断・写真撮影(中2、高2) **臨時休業(中3、高3)**
- 6日(金) 健康診断・写真撮影(中3、高1) **臨時休業(中2、高2、高3)**
- 9日(月) オリエンテーション(校内)・健康診断・写真撮影(中1)
オリエンテーション(高1)、健康診断・写真撮影(高3)
臨時休業(中2、中3、高2)
- 10日(火) 授業開始 生徒個人面談開始(～4/27)
- 11日(水) **外部実力試験(中等部) 学園基礎学力定着度試験(高校)**
- 14日(土) 保護者会(中1、高1)
- 19日(木) 学年集会(中3) 進路説明会(高3)
- 20日(金) 新入生仮入部期間終了
- 21日(土) 保護者会(中2、中3、高2、高3)
- 26日(木) 学年集会(中2) 学年集会(高2)
- 29日(日) **昭和の日**
- 30日(月) **振替休日**

雪かきの様子



編集後記

インフルエンザの流行がピークを迎え、高齢者を中心に集団感染が広がっている。本校でもクラスによっては数名の感染者がみられるものの、一昨年の新型インフルエンザ流行の時のような学級閉鎖や学年閉鎖のおそれは今のところない。現在懸念されているのは新型鳥インフルエンザのパンデミック(感染爆発)だ。日欧の科学者による鳥インフルエンザの研究論文が、生物テロに悪用される恐れがあるとして、米政府は雑誌「サイエンス」「ネイチャー」に掲載予定だった論文の一部削除を求めたという。人類を脅かすのは自然災害だけではない。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>